

木製テーブルを製作していただいた、県立北茨城特別支援学校高等部木工班の生徒へ感謝状を贈呈しました。



○教育研修センターの安藤所長より感謝状の贈呈



○安藤所長からの話に耳を傾ける木工班の皆さん



○全員で記念撮影



○外でのランチにもぜひご活用ください

11月、県立北茨城特別支援学校高等部木工班の生徒に大きな木製のテーブル2台を製作していただきました。

6月に県立水戸聾学校から木製ベンチ4台を寄贈していただいております。これによって、研修センターの中庭にテーブルとベンチが2セット揃い、居心地のよい憩いのスペースが完成しました。

そのお礼として、12月11日（火）、県立北茨城特別支援学校高等部木工班の生徒へ感謝状を贈呈しました。

安藤昌俊所長から「教育研修センターは先生たちが勉強をするところですが、たくさんの先生たちが、皆さんが作ってくれたテーブルをお昼休みなどに利用することができるようになりました。」と感謝の言葉を伝えられると、生徒たちも、自分たちの頑張りを認められ、誇らしげな表情でした。

安藤所長から、製作の際にがんばったところや難しかったところを尋ねられると、「ネジを入れる穴をドリルで開けるのが難しかったです。」「サンダーで磨くところが難しかったです。」「色を塗るのが大変でした。」など、一人一人が自分の言葉でしっかりと話してくれました。

テーブルとベンチは、研修センターで大切に管理し、多くの受講者に利用していただきたいと思っております。